

必ず保存してください

# 取扱説明書

## はじめに

このたびは本製品をお買いあげ頂きまして有難うございます。この取扱説明書は安全な作業を行って頂くため、製品の正しい取扱方法・簡単な点検・及び手入れについて説明してあります。ご使用前によく読んで頂き、またお読みになった後、必ず大切に保存しておいてください。なおこの説明書はステンレス柄杓型フムキのものとなっております。

## 安全な作業をするために

特に重要と考えられる取扱上の注意事項について下記のように表示してあります。

⚠ <b>警告</b>	守らないと重傷事故を起す恐れのある操作手順や状況
⚠ <b>注意</b>	守らないと負傷事故を起す恐れのある操作手順や状況
⚠ <b>重要</b>	守らないとフムキの損傷を起す恐れのある操作手順や状況

## 使用用途

園芸用の防除、薬剤散布を目的に作られています。他の目的に使用しないでください。詳しくは最寄りの取扱店でお問い合わせください。

## ご使用方法

① 注入口フタ⑦をはずして液が入るように用意してください。

② 別の容器に規定の倍率に薄めておいた薬剤をタンク⑨内に入れてください。

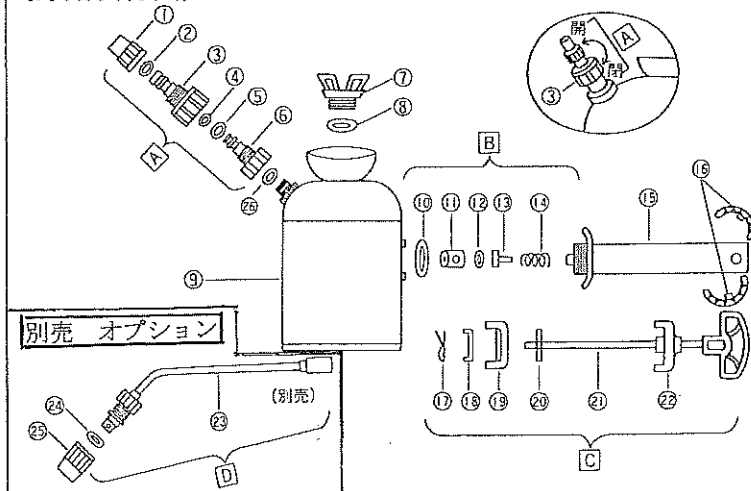
⚠ **注意** ③ 注入口フタ⑦をしめて回転コック④の開閉キャップ⑤が開になっているかシリンダー⑩がしまっているかよく確かめてください。

⚠ **警告** ④次にピストン⑪により加圧してください。(この時液容量1ℓで30回以上の加圧は絶対にしない事)

⑤規定の加圧ができたならば回転コック④の開閉キャップ⑤を開にして散布作業を行ってください。

⑥加圧状態やタンク内に水が入っている時、タンクとシリンダーは、絶対に緩めないでください。

### (部品名称図)



番号	品名	番号	品名
1	噴口キャップ	16	油フタ用リング
2	OリングP-6	17	ワリピン
3	開閉キャップ	18	中座金
4	OリングP-4	19	ワシゴム
5	OリングP-5	20	外座金
6	開閉元キャップ	21	ピストン
7	注入口フタ	22	油フタ
8	注入口フタパッキン	23	OリングP-8
9	タンク	A	回転コック
10	シリンダー元パッキン	B	弁セット
11	弁キャップ	C	ピストン
12	弁パッキン		別売 オプション
13	弁	D	ロングノズル
14	弁スプリング	23	ロングノズル
15	シリンダーパイプ	24	OリングP-6
		25	OリングP-6
		26	噴口キャップ

裏面もお読みください

**△ 注意**

**ご使用前の注意**

- 本機は、園芸用の防除薬剤散布を目的に作られています。薬品メーカーに指定された希釈倍率に従ってください。
- ピストン④による加圧は、片手で行うように設計されています。(液容量1ℓで90回以上の加圧しないでください。)
- 散布作業前に重度な過労・病気・薬物の影響・その他の理由により正常な作業が出来ない人(酒気をおびた人)は散布作業は行なわないこと。
- 散布をする前に当り服装は、帽子・保護マスク・保護手袋・作業クツ等防除作業に適正な服装にすること。

**△ 注意**

**作業中の注意**

- 風向に注意し、農薬の被ばくと環境汚染のないように作業すること。
- 作業中は、作業に関係のない人は近づけないこと。(特に子供など)
- 作業中に体の異常を感じたらただちに作業を中止して、場合によっては医師の診断を受けること。
- 薬剤の散布中に噴口キャップ①は他の人に向けない事

**△ 重要**

**作業後の注意**

- 作業後は、残った薬剤、及び圧力は完全にめきとる事。(圧力は注入口フタ⑦を $\frac{1}{2}$ 回転させてめきとる。)
- タンク③内部、噴口キャップ①をきれいな水でよく洗い、直射日光に当たらない所に保管してください。
- 残った薬剤は、専用の容器や袋に入れて中身がわかるようにラベル等を貼って保管してください。

**全般の注意**

- フンムキを他人に貸す場合は、取扱い方法を説明し、取扱説明書を読むように指導してください。
- フンムキを改造しないこと。
- ガソリン・灯油・シンナー・ベンジン・塗料・強酸性・強アルカリ性の薬品等は使用しないこと。
- 除草剤散布に使用した後に一般防除作業を行う場合は、フンムキを充分洗うこと。(除草液をおとす)
- 注意表示ラベル及びネームラベルが見ずらくなったり、はがれたりした場合は、必ず新品と交換してください。

**点検修理について**

	故障の状態	原因	手 当 法
加 圧 し な い	ピストンが 戻される	弁パッキン不良	弁パッキン取かえ
		弁にゴムの付着	ゴミを取り除く
	加圧しにくい (圧力が上らない)	ワンゴムの油切れ ワンゴムの損傷	油(珪物性)をさす ワンゴムを取り替える
液 も れ	パッキン部分	パッキンの損傷 ネジのゆるみ	パッキンを取り替える ネジをしめる
	その他の部分	溶接イタミ	交換する
霧 が 悪 い	キリが出にくい	開閉キャップの ゴミの詰まり	霧口を外しよく洗う
	キリの状態が悪い	噴口キャップの ゴミのつまり	交換もしくは中虫を よく洗う

**取扱い重要事項**

**注意**

散布液が他の人にかからないようにすること。

**重要**

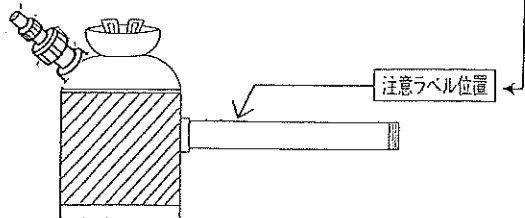
作業後は必ずフンムキを水洗いすること。

**警告**

無理な加圧は、絶対にしないこと。

**警告**

加圧状態で放置しないこと。



**仕 様**

本体寸法	176mm×110mm×995mm (高さ×幅×長さ)
タンク容量	約1.2ℓ
液 容 量	約0.8～1.0ℓ
本体重量	370g
主要部材質	タンク:ステンレス、ポンプ:黄銅、ポリプロピレンほか

働きやすい楽しさをおとどける

**丸山製作所**

株式会社

本社/東京都千代田区内神田3-4-15 TEL (03) 3252-2281 (営・代表) 7101-0047

〈丸山サポートセンター〉フリーダイヤル0120-898-114